

令和3年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

令和3年4月13日

上場会社名 株式会社アメイズ 上場取引所 福  
 コード番号 6076 URL https://www.az-hotels.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)穴見 賢一  
 問合せ先責任者 (役職名)代表取締役副社長 (氏名)児玉 幸子 (TEL)097(524)3301  
 四半期報告書提出予定日 令和3年4月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年11月期第1四半期の業績（令和2年12月1日～令和3年2月28日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年11月期第1四半期	2,730	△21.9	60	△92.7	△39	—	△41	—
2年11月期第1四半期	3,495	0.2	823	8.3	728	10.3	499	11.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年11月期第1四半期	△2.76	—
2年11月期第1四半期	32.82	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
3年11月期第1四半期	27,890	11,258	40.4
2年11月期	26,338	11,604	44.1

(参考) 自己資本 3年11月期第1四半期 11,258百万円 2年11月期 11,604百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年11月期	—	—	—	20.00	20.00
3年11月期	—	—	—	—	—
3年11月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和3年11月期の業績予想（令和2年12月1日～令和3年11月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,200	8.5	400	△44.2	200	△63.3	140	△43.7	9.21
通期	13,500	19.0	1,000	△34.4	700	△41.2	400	67.1	26.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	3年11月期1Q	15,204,000株	2年11月期	15,204,000株
② 期末自己株式数	3年11月期1Q	378株	2年11月期	378株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	3年11月期1Q	15,203,622株	2年11月期1Q	15,203,622株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、国内外における新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、企業収益の大幅な減少や雇用環境の悪化など経済活動が停滞しており、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、各国政府による外出制限や渡航制限などの措置が継続される中、G o T o トラベルキャンペーンの実施により一時的な宿泊需要の回復は見られましたが、感染再拡大後のG o T o トラベルキャンペーンの全国一時停止、緊急事態宣言の再発出の影響により宿泊需要は再び減少しており、依然厳しい状況が続く事が予想されます。

当社においては、G o T o トラベルキャンペーンによる観光利用や経済活動の段階的な再開に伴うビジネス利用の増加により、業績改善の傾向が見られました。しかしながら、感染再拡大による緊急事態宣言の再発出後は、外出自粛ムードや出張自粛を継続する企業も多くあり、集客回復の動きが鈍く大幅な業績改善には至りませんでした。なお、当第1四半期累計期間に158室タイプのHOTEL AZ山口防府店、HOTEL AZ香川宇多津店、HOTEL AZ徳島小松島店及び262室タイプのHOTEL AZ愛媛伊予店の合計4店舗を新規出店いたしました。

当第1四半期会計期間末における店舗数は、ホテル店舗が84店舗（直営店81店舗、FC3店舗）、館外飲食店舗が4店舗であります。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は27億30百万円（前年同四半期比21.9%減）、営業利益は60百万円（前年同四半期比92.7%減）、経常損失は39百万円（前年同四半期は7億28百万円の経常利益）、四半期純損失は41百万円（前年同四半期は4億99百万円の四半期純利益）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における資産合計は、278億90百万円となり、前事業年度末に比べ15億52百万円の増加となりました。これは主に、有形固定資産の増加16億24百万円によるものであります。

当第1四半期会計期間末における負債合計は、166億31百万円となり、前事業年度末に比べ18億98百万円の増加となりました。これは主に、新規出店に係る短期借入金の増加12億70百万円によるものであります。

純資産の合計は、112億58百万円となり、前事業年度末に比べ3億46百万円の減少となりました。これは主に、利益剰余金の減少3億45百万円によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、令和3年1月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (令和2年11月30日)	当第1四半期会計期間 (令和3年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	455	615
売掛金	481	197
商品	4	5
原材料及び貯蔵品	59	58
その他	116	163
流動資産合計	1,116	1,040
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	9,894	11,255
土地	5,293	5,293
リース資産（純額）	7,099	8,010
その他（純額）	1,763	1,115
有形固定資産合計	24,050	25,674
無形固定資産	62	62
投資その他の資産	1,108	1,112
固定資産合計	25,221	26,849
資産合計	26,338	27,890

(単位：百万円)

	前事業年度 (令和2年11月30日)	当第1四半期会計期間 (令和3年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	120	90
短期借入金	800	2,070
1年内返済予定の長期借入金	583	583
リース債務	246	252
未払法人税等	249	21
賞与引当金	—	38
ポイント引当金	148	132
その他	1,130	1,192
流動負債合計	3,279	4,382
固定負債		
長期借入金	3,187	3,041
リース債務	7,942	8,876
退職給付引当金	50	52
役員退職慰労引当金	49	50
資産除去債務	198	202
その他	26	26
固定負債合計	11,454	12,249
負債合計	14,733	16,631
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,299	1,299
資本剰余金	500	500
利益剰余金	9,803	9,457
自己株式	△0	△0
株主資本合計	11,603	11,257
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1	1
評価・換算差額等合計	1	1
純資産合計	11,604	11,258
負債純資産合計	26,338	27,890

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 令和元年12月1日 至 令和2年2月29日)	当第1四半期累計期間 (自 令和2年12月1日 至 令和3年2月28日)
売上高	3,495	2,730
売上原価	385	262
売上総利益	3,109	2,467
販売費及び一般管理費	2,286	2,407
営業利益	823	60
営業外収益		
受取賃貸料	24	24
助成金収入	—	5
その他	2	5
営業外収益合計	27	36
営業外費用		
支払利息	118	132
その他	3	3
営業外費用合計	122	136
経常利益又は経常損失(△)	728	△39
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	728	△39
法人税、住民税及び事業税	199	11
法人税等調整額	30	△9
法人税等合計	229	1
四半期純利益又は四半期純損失(△)	499	△41

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。